災害復旧の現場見学を実施しました

多治見砂防国道事務所

平成25年2月2日（土）、地域づくりボランティア「水と街道東濃西部会」の会員さん10名を対象に、災害復旧の現場見学会を実施しました。今回は、平成23年9月20日の台風15号により土砂災害が発生した場所のうち、災害復旧現場2箇所（①国道21号御嵩次月地区整備工事（可児郡御嵩町）、②大沢川砂防堰堤災害復旧工事（多治見市））を見学しました。現場は、前日から降った雨でぬかるんでいましたが、3月上旬を思わせる陽気に恵まれました。参加者からは、「自然災害について考えさせられた」「普段見られない現場を直接見学できて良かった」との感想がありました。

①国道21号御嵩次月地区整備工事

②大沢川砂防堰堤災害復旧工事

工事進捗率の表示版（見える化）H25．1．20現在

深礎杭の施工状況を上部から望む

施工中の砂防堰堤の前で説明する職員